



平成23年8月4日（木）

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

－ 記者発表資料 －

新4号国道 宇都宮市平出地区の 約1kmが、8月23日(火)に 6車線になります

宇都宮国道事務所では、安全で円滑な交通を確保するために、新4号国道の6車線化事業を進めています。

昨年3月の宇都宮市問屋町交差点（栃木県宇都宮市石井町地先）の立体化に引き続き、このたび、[宇都宮市平出地区の約1km区間が6車線になります。](#)

【日 時】平成23年8月23日（火）正午

【区 間】新4号国道 宇都宮市平出地区

柳田街道交差点～平出街道交差点
約 1.0km

※引き続き、新4号国道の6車線化に向けた整備を進めて参ります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会
茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

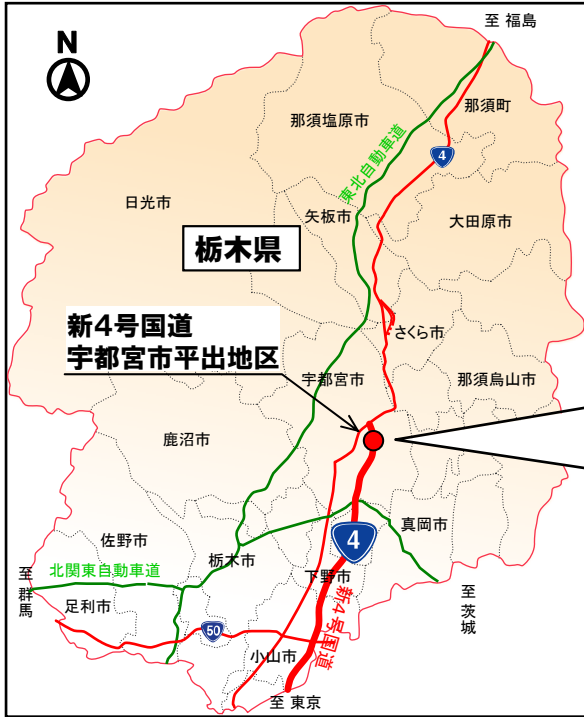
国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話 028-638-2181(代表)

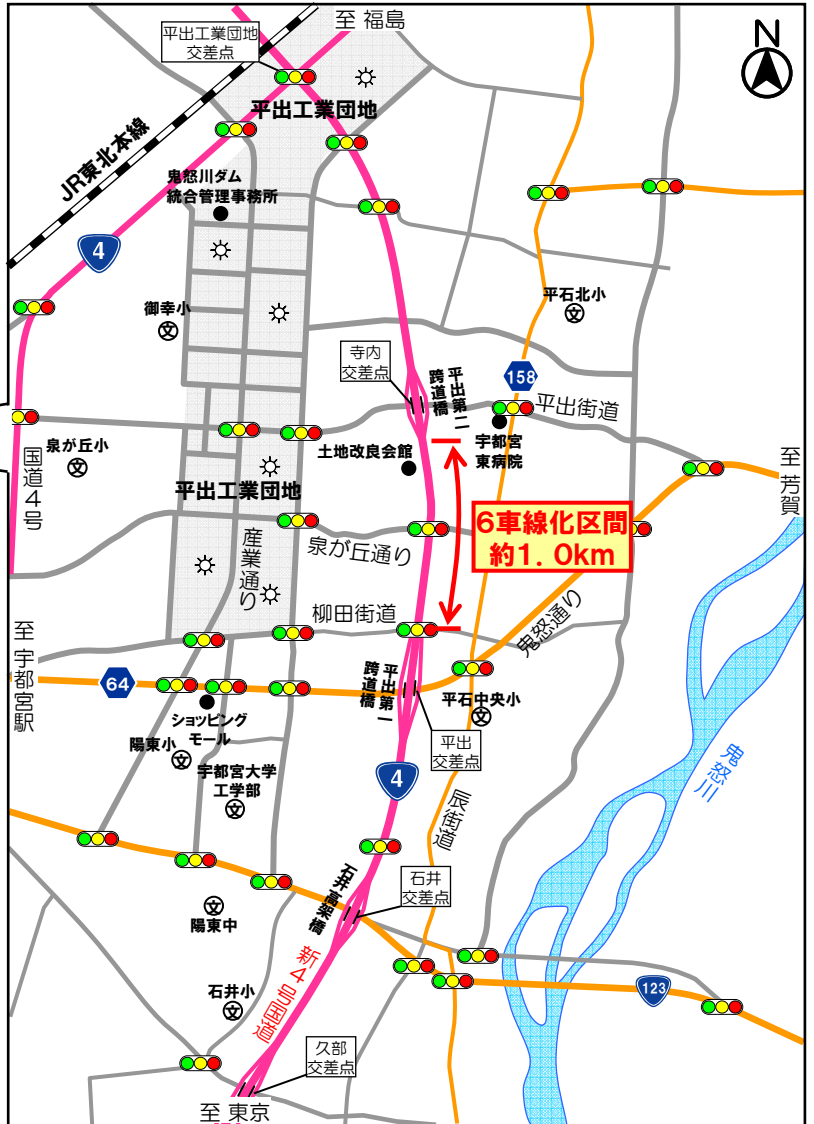
副所長 廣瀬 一志 工務課長 原 清次

新4号国道 宇都宮市平出地区6車線化の概要

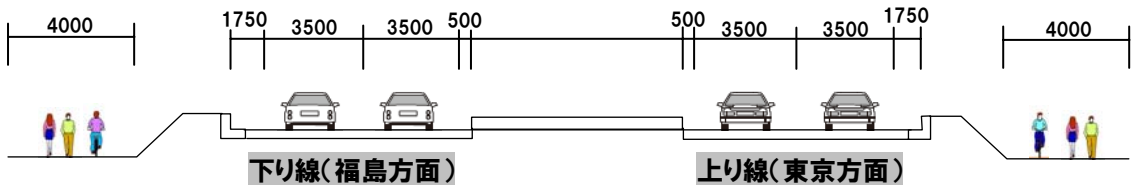
位置図



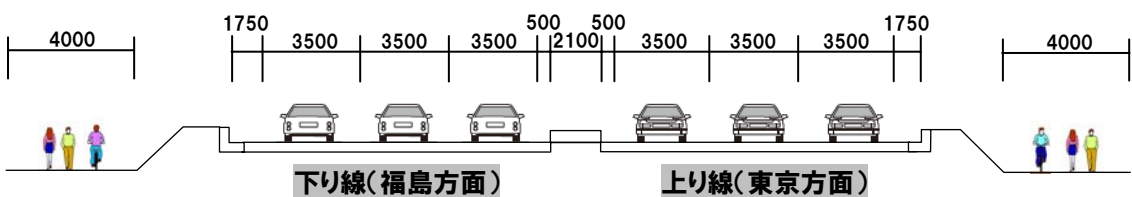
詳細図



整備前(4車線)



整備後(6車線)



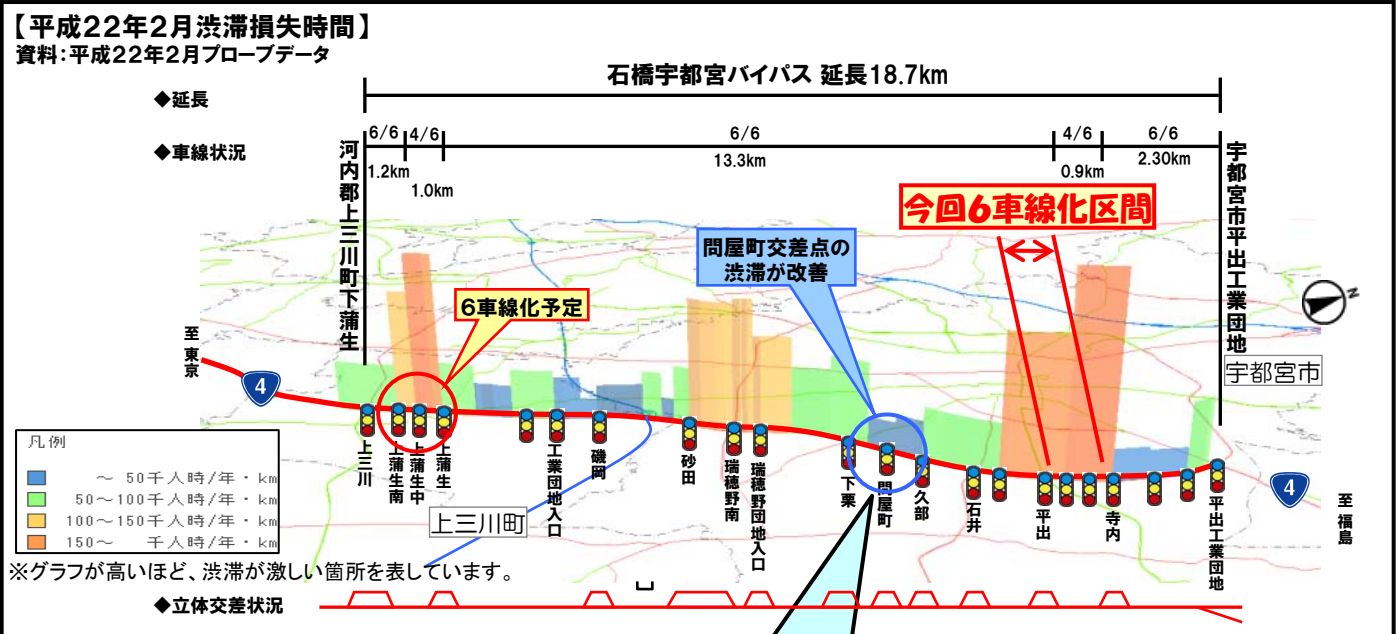
新4号国道 石橋宇都宮バイパス(平出地区)について

石橋宇都宮バイパスは、栃木県河内郡上三川町下蒲生から宇都宮市平出工業団地に至る延長18.7kmの区間で、国道4号・121号(宮環)・123号及び北関東自動車道と接続します。昭和45年度より事業に着手し、昭和59年度に全線が暫定2車線につながりました。その後、交通需要の増大に対応するため、交差点立体化、ゆずり車線及び及び4車線化の整備を進め、平成12年度に北関東自動車道の供用に合わせて全線が4車線になり、その後も順次6車線化の整備を進めています。

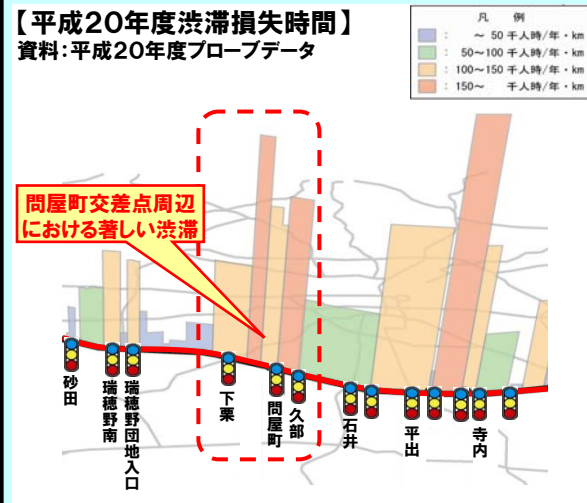
◆「石橋宇都宮バイパス」の事業経緯◆

昭和59年度	全線2車線暫定供用	平成19年度	瑞穂野跨道橋完成
平成12年度	全線4車線暫定供用	平成21年度	問屋町跨道橋完成
平成12年度～	順次6車線化整備		

● 今後は上三川町上蒲生地区の6車線化整備を進めていきます。



問屋町立体化前の状況



立体化開通による効果

